

## 平成30年度福祉のまちづくり推進事業 予算概要

4	だれにもやさしい福祉のまちづくり推進事業		<b>事業内容</b> 「横浜に関わる全ての人がお互いを尊重し、助け合う、人の優しさにあふれたまちづくり」を実現するため、ハード（施設の整備）とソフト（思いやりの心の育成）を一体的に取り組み、福祉のまちづくりを推進します。
	本 年 度	3,882万円	<b>1 福祉のまちづくり条例推進事業 849万円</b> 東京2020オリンピック・パラリンピックの開催を見据え、国がバリアフリーのガイドラインを改正していることを受けて、本市でも「施設整備マニュアル」等を見直します。 (1) 「福祉のまちづくり推進会議」の開催 (2) 福祉のまちづくり条例に基づく施策の検討 (3) 福祉のまちづくり普及啓発 (4) 条例対象施設についての事前協議・相談等
	前 年 度	6,089万円	
	差 引	△2,207万円	
本年度の財源内訳	国	—	<b>2 高齢者・障害者等に配慮した路線バス整備事業 3,033万円</b> 誰もが乗降しやすいノンステップバスの導入を促進するため、導入に係る経費の一部を補助します。 民間事業者への補助 55台
	県	—	
	その他	5万円	
	市 費	3,877万円	